

昭和初期の息吹を伝えるレトロビルで聴く  
下町の芸術 ノスタルジック・タンゴの世界



バンドネオン & ギターDuo  
**TANGO GRELIO**

**江戸堀コダマビル・アルゼンチンタンゴ・コンサート**

タンゴ・グレリオ

バンドネオン・星野俊路 ギター・米阪隆広

バンドネオンとギターによる、日本では珍しい編成のアコースティック・デュオ。古典タンゴをベースとしたノスタルジックで下町情緒あふれるサウンドに定評があり、関西を本拠地に各地でアルゼンチンタンゴの魅力を伝えるべく演奏活動を行っている。デュオとしての演奏の他、バイオリン、クラリネット、ピアノ、コントラバス等を加えた編成や歌手・ダンサーとの共演、レクチャーコンサートなどタンゴに関する企画を数多く行っている。

2019年にはラテン・グラミー賞にノミネートされたピアニストのアリエル・ピロッチェ、2020年には世界的に活躍しているタンゴ・ギタリストのミルタ・アルバレスと共演。2013年CD「心の底から」、2016年CD「ピアソラの時代」をリリース。その中の数曲はテレビ東京『開運!なんでも鑑定団』のBGMとして使用された。2024年のCD「シルバン」はレコード芸術誌の準特選盤に制定された。

～演奏予定～

アディオス・ノニーノ、リベルタンゴ/A.ピアソラ

エル・チョクロ/A.ビジョルド

ロス・マレアドス (酔いどれたち) /J.C.コビアン

…他

◎ご予約・お問い合わせ

(米阪ギター教室)

Mail : g\_yone2007@yahoo.co.jp

Tel : 072-743-6207



2026年 **6**月 **21**日 (日)

開演 **15:00** [開場 **14:30**]

入場料：¥ **2,500** 《定員 30名・要予約》

会場：江戸堀コダマビル IF レッスンホール

大阪市西区江戸堀 1-10-26

Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋」駅 8 番出口より徒歩約 1 分

御堂筋線「淀屋橋」駅 9 番出口より徒歩約 8 分

京阪中之島線「渡辺橋」駅 7 番出口より徒歩約 5 分



江戸堀コダマビルについて

1935(昭和 10)年に建てられた近代建築。1982年に日本建築学会より「明治、大正、昭和の保存すべき貴重な建築物」として取り上げられ、2007年には国の登録有形文化財に登録、2014年には「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」に選定されました。

ビルを設計・施工した岡本工務店は、W.M.ヴォーリズの作品を数多く手がけており、外観にはヴォーリズが得意としたスパニッシュ様式の影響が見て取れます。一方で青海波や肘木といった日本建築のモチーフも見られ、和洋折衷のユニークなデザインとなっています。